

ケアハウス大地で生活すると 元気になる

～入居後の要介護度推移からの分析～

ケアハウス大地 生活課
◎山口真澄(生活相談員)
○菱沼顕乙課長

はじめに

- ・「少子高齢化」「国際化の進展」「低経済成長」といった社会の変化の中社会福祉基礎構造改革がなされ進められている。
- ・構造改革の基本的考え方は、「自立支援」「利用者による選択の尊重」「サービスの効率化」を柱としている。
- ・このような中ケアハウス大地でも基本的な考え方に基づいてケアを実践している

- ・高齢者は加齢とともに身体機能が低下していくのが一般的である
- ・しかし、入居された方が大地で生活していく中で日に日に元気になる人が多いと感じ要介護度推移を分析してみた。

対象期間

- ・平成20年度～平成25年度の6年間

対象者

- ・期間中新規入居者65名 うち対象者40名
(自立者や入居期間が短く入居中に介護保険の更新が無かった方を除く)

要介護度の経年的 変化の分析結果

推移	割合
改善	9.0%
維持	53.8%
悪化	33.8%
不明	3.4%
合計	100.0%

※韓国医科大学研究データ参照

入居後初回の 要介護認定更新結果

推移	人数と割合	
改善	16人	40%
維持	14人	35%
悪化	10人	25%
合計	40人	100%

事例紹介1

C. T様の紹介

- ・男性
- ・年齢 67歳
- ・H23.12月老健より入居
- ・入居時、要介護2
1年後更新、要介護1へ
- ・既往歴
H16 うつ病
H16 脳出血
H22 脳梗塞
H23 誤嚥性肺炎

<ADL>

- ・車椅子自走
- ・右半身麻痺
- ・言語障害
- ・嚥下障害
- ・トイレ、ベッド、車椅子
への移乗は一部介助
- ・転倒リスクあり

<性格、精神面>

- ・わがままで頑固
- ・世話好きな面もある
- ・自分の思いが通じないと怒鳴ったりされる

【支援経過】

<誤嚥性肺炎予防>

- ・刻み食
- ・水分はトロミをつけて
- ・買い物制限
- ・入れ歯の手入れ

<転倒予防>

- ・ベッド、車椅子、トイレは一部介助や見守り。
- ・リハビリ送迎、歩行訓練

本人の要望

- ・水分はトロミをつけない
- ・自由な買い物
- ・お酒を飲みたい
- ・リハビリをしたい
- ・移乗は自分でしたい

職員の意見

- ・誤嚥性肺炎の既往有
- ・ムセあり
- ・転倒防止

などのリスク回避

嚥下についてはSTに相談
嗜好品や意向についてご家族に相談
職員間での話し合いを実施



ケアハウス大地で生活するにあたっての約束事項

社会福祉法人 天寿会 ケアハウス大地
施設長 西山はらの殿

ケアハウス大地で生活するにあたり、下記の内容について約束します。

記

- 好きなものを食べてもいいですが、窒息死や誤嚥性肺炎になる危険があります。食への配慮は十分に留意し、ゆっくりよく噛んで食べます。
- お酒は1回飲まれたカップ3杯まで、長年飲んでもいいですが、誤嚥性肺炎になる危険があります。1日の量に必ず守ります。お酒を飲んでも、他の利用者様や職員に酔って迷惑はかけません。
- トイレや車椅子へ一人で移ってもいいですが、転んで骨折する危険があります。十分に気をつけて移るようにし、自覚が強い時は必ず職員を呼びます。

以上

24年7月27日

居酒屋で大好きなお酒を楽しんでいます

デザートバイキングで大福をバクリッ!



お店での自由な買い物



その結果、1年後の要介護認定更新では、

要介護2



要介護1

現在も維持されています。

事例紹介2

Y. M様の紹介

- ・男性
- ・年齢 90歳
- ・H25.3月病院より入居
- ・入居時、要介護2
- ・既往歴
60代 糖尿病
H24 慢性腎不全
H25 肝膿瘍、左水腎症
間質性肺炎
緑内障
- ＜性格、その他＞
 - ・明るくシャキッとしている
 - ・前向き
 - ・書道が好き
(腕前は師範級)

支援経過

入院中は車椅子使用
↓
身体状況、本人の希望もあり
アセスメントした結果、歩行器使用
但し、外出時は車椅子使用
↓
現在は杖歩行、外出も杖で可能

- ・天寿荘での書道クラブ毎週参加
多久市高齢者趣味の作品展では金賞
- ・佐賀県老施協主催「グラウンドゴルフ大会」参加
- ・長男様と1泊旅行や外食

大好きな書道



グラウンドゴルフ大会参加



近所へお散歩

その結果、1年後の要介護認定更新では、

要介護2



要支援1

今では自立を目標に頑張っておられます。

まとめ

1. 自立支援や利用者本位の質の高い介護が出来る職員の良さ

・利用者のいろいろな要望を多方面、他職種から意見を聞きアセスメントし要望への対応

・職員、利用者共に自立に向けた意識をもち、「できる事は自分でする」を実践



2. 利用者が自由に選択できる余暇メニューの充実
- ・生きがいや楽しみを見つけてもらう為に利用者が自由に選択できる行事があること



3. 大地の環境設備の良さ
- ・自然に恵まれた環境
 - ・トイレや廊下の手すり、自立支援浴槽等設備が整っている



4. バランスの摂れた栄養
- ・管理栄養士が考えたバランスの摂れたおいしい食事の提供



これらの要因の結果、要介護度が改善できるということが明らかになった。
この結果を外部へアピールし、大地のブランド力を高めて待機者確保や入居へ繋げていきたいと思えます。

大地に入居すると

元気になる(*^o^*)/

ご清聴ありがとうございました

